

報告事項No.1

会 議 録

会 議 の 名 称		令和5年度第5回守谷市地域自立支援協議会
開 催 日 時		令和6年1月19日（金） 開会：16時00分 閉会：17時05分
開 催 場 所		守谷市役所 大会議室
所管課		健幸福祉部 社会福祉課
出席者	委 員	城賀本会長、清水委員、小野寺委員、高橋委員、稲田委員、細田委員 酒井委員、染谷委員、河井委員、横田委員、黒井委員、石福委員 計12名
	事 務 局	羽田課長、横山係長、千葉主任 計3名

審 議 経 過

1 開 会

2 議 題

○報告事項

（1）障がい者週間について

【主な意見等】

（委員）アンケートの実施は。

（事務局）チラシに掲載したQRコードを読み込んでもらい、アンケートに答えていただくものを準備したが、回答は1件だった。来年度は紙のアンケートも必要があると考えている。

○協議事項

（1）医療的ケア児の支援について

【主な意見等】

（テーマ①）医療的ケア児の家族がどこに相談したらいいか分からない

（委員）相談の広報がうまくいっていないということなのか。

（事務局）基幹相談支援センターにて相談の窓口を集約しようと考えている。実際には、保健センターやのびのび子育て課に相談があると思われることから、保健センター、のびのび子育て課、社会福祉課の3課に医療的ケア児等コーディネーターを配置したいと考えている。体制を組んではいるが、相談窓口の周知不足であるとは考えている。

（委員）相談に行く側としては、1か所で完結できる方がいいと思う。

（テーマ②）動ける医療的ケア児がショートステイ（短期入所）できるところが少ない

（委員）守谷市地域自立支援協議会として、この問題について国や県に要望していく

のもいいのではないか。

(テーマ③) 医療的ケアが必要な障がい者が、働ける場所が増えてほしい。

(委員) 医療的ケアが必要な方を看ることができる人材を採用すると費用面で大変である。一般病院でも難しいという話があったが、民間企業はもっと難しい。

○その他

(委員) 守谷市障がい者福祉サービス事業所連絡協議会の相談支援分科会より、地域の課題として事例があがったので、地域自立支援協議会にてご協議いただきたい。

テーマ「通学・通所に関する移動手段について」

主に特別支援学校に通われている児童・生徒で、自立通学が困難な場合、基本的には保護者が付き添ってバス停まで行ったり、保護者送迎で登校下校を行っている。保護者が体調不良によって付き添うことが困難な場合、本人が元気であっても、通学できないという状況である。

地域生活支援事業の移動支援事業では、通勤・通学等の対象とはなっていないが、各市町村の判断で柔軟に実施と記載されていることから、移動支援事業が活用できるよう地域自立支援協議会において、検討・協議していただきたくお願いしたい。

3 閉 会